

平成25年行政事業レビューシート

(厚生労働省)

事業名	外国人留学生受入事業費		担当部局庁	職業能力開発局		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	平成4年度～平成26年度		担当課室	海外協力課外国人研修推進室		外国人研修推進室長 塚本 勝利		
会計区分	一般会計		政策・施策名	X-1-2 二国間等の国際協力を推進し、連携を強化すること				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	—		関係する計画、通知等	—				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	国際協力の一環として、開発途上国における工業化の進展等に伴う技能労働者不足に対処するため、職業訓練体制を充実させようとする開発途上国より留学生を受け入れ、職業訓練指導員の養成を行うことにより、当該国の人づくりに貢献する。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	我が国で職業訓練指導員を養成する専門的施設の長期課程(4年間。「学士」課程に相当)及び研究課程(2年間。「修士」課程に相当)において留学生を受け入れ、職業訓練指導員として必要な専門科目、指導技法訓練開発施設の運営管理ノウハウに至るまで幅広い分野にわたる技術、技能、知識等を修得させる。なお、本事業は平成23年度入学生を最後に留学生受入を停止しており、平成26年度末をもって廃止される。							
実施方法	<input type="checkbox"/> 直接実施 <input checked="" type="checkbox"/> 委託・請負 <input type="checkbox"/> 補助 <input type="checkbox"/> 負担 <input type="checkbox"/> 交付 <input type="checkbox"/> 貸付 <input type="checkbox"/> その他							
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度要求		
		当初予算	141	99	74	44	22	
		補正予算						
		繰越し等						
	計	141	99	74	44	22		
	執行額	132	99	70				
執行率(%)	93.6%	99.9%	94.6%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		単位	22年度	23年度	24年度	目標値 (年度)	
	卒業後の母国の職業訓練指導員 又は政府職員への就職率		成果実績	%	81.8	75	75	75%以上
			達成度	%	116.9	107.1	107.1	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		単位	22年度	23年度	24年度	25年度活動見込	
	留学生在籍者数		活動実績 (当初見込み)	名	75 (77)	60 (61)	44 (45)	— (28)
			算出根拠	平成24年度確定見込額:69,508,626円/平成24年度留学生在籍者:44名(全体のコストを留学生在籍者数で割ることにより、留学生1人あたりのコストを算出)				
単位当たりコスト	1,579,742(円/留学生在籍者数)							
平成25・26年度 予算内訳	費目	25年度当初予算	26年度要求	主な増減理由				
	(目)政府開発援助外国人留学生受入事業費等委託費	44	22	平成23年度の入学生を最後に外国人留学生の受入を停止しており、平成25年度末で外国人留学生が一部卒業し、その在籍者数が減少することに伴う減額				
計	44	22						

事業所管部局による点検						
	項目		評価	評価に関する説明		
国費投入の必要性	広く国民のニーズがあるか。国費を投入しなければ事業目的が達成できないのか。		○	本事業は、国際協力の一環として開発途上国の人づくりに貢献するものであり、また、進出日系企業への優秀な人材の供給など日本の利益につながるものであることから、政府開発援助により国が実施する必要がある。		
	地方自治体、民間等に委ねることができない事業なのか。		○	本事業は、ODAによる開発途上国への国際協力であり、国で実施すべき事業である。		
	明確な政策目的(成果目標)の達成手段として位置付けられ、優先度の高い事業となっているか。		○	政策目的(成果目標)は、留学生の母国での職業訓練指導員への就職であり、その達成手段としては明確である。		
事業の効率性	競争性が確保されているなど支出先の選定は妥当か。		△	本事業は、企画競争方式により支出先を選定しているが、理由として、受託金額を評価対象とする選定方法とした場合、受託者はコスト削減の必要に迫られ、教育訓練水準の質の低下により、養成する指導員の質の低下になりかねない。ほか、留学生に対する各種支援の質の低下によって留学生の中途帰国が増加する可能性があり、事業の目的を達成できなくなることから、一般競争入札になじまない。		
	受益者との負担関係は妥当であるか。		-			
	単位当たりコストの水準は妥当か。		○	単位当たりコストは特に問題ないと思われるが、今後ともコスト削減に努める。		
	資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。		-			
	費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。		○	費目・使途は事業目的に即したものに真に必要なものに限定されている。		
	不用率が大きい場合、その理由は妥当か。(理由を右に記載)		-			
事業の有効性	事業実施に当たって他の手段・方法等が考えられる場合、それと比較してより効果的あるいは低コストで実施できているか。		-			
	活動実績は見込みに見合ったものであるか。		○	活動実績については、見込みにほぼ見合ったものとなっている。		
	整備された施設や成果物は十分に活用されているか。		-			
重複排除	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担を行っているか。(役割分担の具体的な内容を各事業の右に記載)		-			
	事業番号	類似事業名	所管府省・部局名			
	-	-	-			
点検結果	<p>・事業の目的(職業訓練体制を充実させようとする開発途上国より留学生を受け入れ、職業訓練指導員の養成を行う)を達成すべく、外国人留学生の卒業後の母国の職業訓練指導員又は政府職員への就職率を上げるために、送り出し国政府への働きかけ、留学生本人への動機付けなどを強化している。</p> <p>・本件事業においては成果指標として「卒業後の母国の職業訓練指導員又は政府職員への就職率」を設定しているところ、24年度においては成果目標以上の実績となっており、本件事業の目的に貢献するものと判断できる。</p>					
	外部有識者の所見					
外部有識者による点検対象外						
行政事業レビュー推進チームの所見						
現状通り	事業の必要性、執行の観点からの評価としては概ね妥当であるが、引き続き効果的な執行に努めること。					
所見を踏まえた改善点/概算要求における反映状況						
現状通り	-					
備考						
関連する過去のレビューシートの事業番号						
	平成22年	556	平成23年	515	平成24年	456

※平成24年度実績を記入。執行実績がない新規事業、新規要求事業については現時点で予定やイメージを記入。

厚生労働省

70百万円

国際協力の一環として、開発途上国における工業化の進展等に伴う技能者不足に対処するため、職業訓練体制を充実させようとする開発途上国より留学生を受け入れ、職業訓練指導員の養成を行うことによって、当該国の人づくりに貢献する。



【企画競争・委託】

A: (独) 高齢・障害・求職者雇用支援機構

70百万円

我が国で職業訓練指導員を養成する専門的施設の長期課程(4年間。「学士」課程に相当)及び研究過程(2年間。「修士課程」に相当)において留学生を受け入れ、職業訓練指導員として必要な専門科目、指導技法訓練開発施設の運営管理ノウハウに至るまで幅広い分野にわたる技術、技能、知識等を修得させる。

資金の流れ  
(資金の受け取り先が何を行っているかについて補足する)  
(単位: 百万円)

A.独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構			E.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
留学生生活費	奨学金、医療費等補助	56			
訓練事業費	実習訓練関係諸費用	6			
消費税		3			
人件費	チューター、コーディネーター	2			
留学生渡航費	帰国旅費	2			
その他	事務用消耗品、通信運搬費他	1			
計		70	計		0
B.			F.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
C.			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0
D.			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
計		0	計		0

費目・使途  
 (「資金の流れ」  
 においてブロックご  
 とに最大の金額  
 が支出されている  
 者について記載  
 する。費目と使途  
 の双方で実情が  
 分かるように記  
 載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構	専門的施設における職業訓練指導員の養成	74	企画競争 (随意契約)	
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					